



知能教室だより

〈第4号〉
平成29年7月10日
山形知能教室

毎日蒸し暑い日が続き、からっとした青空と真っ白な雲が待ち遠しい今日この頃です。梅雨明け宣言を一日も早く聞きたいものですね。

さて、間もなく夏休みがやって来ます。楽しい計画を立て始めているみなさんも、いるのではないのでしょうか。知能教室もあと数回で夏休みになります。お休みしないように元気に通って来てください。

これから迎える厳しい暑さに備えて、睡眠、食事を十分にとって、体力と気力も蓄えておいてくださいね。



これからの日程

- ☆1学期終業・・・・・・・・・・・・7月21日（金）
*Eメール教室は、授業参観日（終業日）です。
*詳しくは、授業参観時にお配りした最終授業日をご確認ください。
- ☆1学期評価面談・・・・・・・・・・・・7月25日（火）～31日（月）
*授業参観時にお配りした評価面談日をご覧ください。
- ☆2学期始業・・・・・・・・・・・・8月17日（木）
*詳しくは暑中見舞いのハガキにてお知らせいたします。

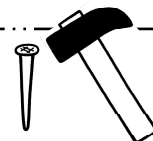


入室児募集

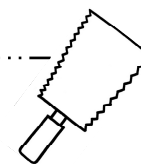


山形知能教室では、来年度の入室児を募集しております。お知り合いの方で知能教室及び知能診断に関心のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい。紹介を受けた方にはこちらから、詳しい資料を送らせていただきます。

同様にEメール教室（2歳児）でも募集しています。見学も可能ですので、よろしくお願ひ致します。



知能工作の紹介



知能教室では、小学2、3年生になると知能工作に取り組みます。2年生は月に1回、3年生は毎週1回、知能教材の授業後に30分間行います。手や指、道具を使い、説明図を読み取り、順序立てて一つのを完成させていきます。前頭前野を刺激し、意欲、集中力、考える力を育てるといったねらいがあります。自分で作ったもので遊べるのも醍醐味です。そこで今回は、知能工作ではどんなものを作っているのか、いくつか紹介します。

《小学2年生》

◎ゴムでっぽうを作ろう！（初めての工作）

細長い角材を指定の長さに測って、のこぎりで切ります。
釘を1本打って輪ゴムをかければ完成！どうすれば遠くまで飛ばせるかな？

◎輪ゴムかけ迷路づくり

板にやすりをかけるところからスタート！定規を使って、釘を打つ場所を決め、釘が何本必要か計算します。54本の釘を板に打ち付け、のこぎりで切った木枠を付け、迷路のように輪ゴムをかけます。スタートとゴールを決めてビー玉を乗せれば完成！！

《小学3年生》

◎木製箱作り

修了記念も兼ねた箱作りです。昨年よりも厚みのある角材を切って、箱の側面を作り、板にボンドで貼り付けます。さらに底面と側面には釘を打って、接着を強化。箱の側面には和紙や布を貼って自分オリジナルの箱の完成！この箱は知能の授業の時にも道具入れとして一年間使用したいと思います。

◎等高線地図作り

地図を読むために欠かせない方位や、等高線に触れながら、宝物が隠されているという噂の島を作ります。さらに地図を読み解きながら方角の問題を解決していきます。



小学生のみなさんへ



1学期の最終授業日に、夏休み中のプリントを渡します。国語、算数1冊ずつです。長い夏休み期間中に取り組んで下さい。全部終了したら、お母さんに採点してもらい、全て100点にしてから、2学期が始まったら提出して下さい。

うれしいごほうびを用意しておきます。